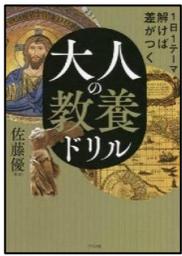




12月新着本案内

2021年12月号
瀬木学園図書館



『大人の教養ドリル』佐藤優監修
現代人が社会で生きていくために必要な一般教養を学びましょう。政治・美術・世界史・日本史・宗教・経済・哲学・科学・文学・地理の10ジャンルの問題が載っています。(002/サ)



●『「隠す」心理を科学する』
太幡直也, 佐藤拓, 菊地史倫編著
社会生活の中には複雑に「嘘をついて隠す」心理が存在しています。「隠す」心を色々な分野の心理学から探究します。(141.6/Ta11)



●『男の子みたいな女の子じゃいけないの?』
リサ・セリン・デイヴィス著/上京恵訳
男子の服を着て、男子と遊ぶ娘、ジャーナリストの著者がその体験を元に、ジェンダーの問題と歴史を調査しました。(367.98/D28)



『教育論の新常識』松岡亮二編著
今、注目の20のキーワード(GIGAスクール、子どもの貧困、ジェンダー、9月入学など)が分かりやすく解説されています。これからの教育を担う人たちにオススメです。(372.1/マ)



『もっと!「育ちがいい人」だけが知っていること』諏内えみ著
大人気本の第2弾が入りました。話し方、気遣い、常識やマナーなど、育ちのいい人が知っていることはまだまだあります。(385.9/ス/2)



『健康づくりの栄養学 第3版』
小林修平編著
日本人の食事摂取基準(2020年版)に対応した改訂版です。栄養学の入門書として、最適です。(498.55/コ)



『プラスチックのうみ』
ミッシェル・ロート 作/ジュリア・ブラットマン 絵
人間が出したプラスチックごみが、どのように海を汚し、海の生物に影響を与えるかを考える絵本です。(726.6/ロド)



●『経済学者が語るスポーツの力』
佐々木勝著
スポーツによって得られる効果は健康の維持や増進だけじゃない、と著者は言います。経済学の視点から解き明かします。(780.9/Sa75)



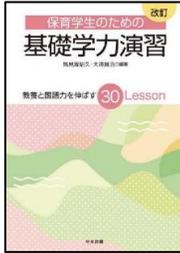
●『デカルトはそんなこと言ってない』
ドゥニ・カンブシュネル著/津崎良典訳
「我思う、故に我在り」で有名なデカルトですが、みんなに誤解されている?デカルト本来の思考を再構築します。(135.23/Ka32)



『ヤングでは終わらないヤングケアラー』
仲田海人, 木村諭志編著
障がいや理由に世話をしているきょうだいに着目した本です。ヤングケアラーの現状を知り、多様性も理解してください。(369/ナ)



『実践入門!学校で活かす認知行動療法』
嶋田洋徳著
認知行動療法を学校での相談活動に活かすノウハウが紹介されています。子どもを取り巻く環境に注目しています。(371.43/シ)



『保育学生のための基礎学力演習 改訂』
馬見塚昭久, 大浦賢治編著
保育士を目指す学生向けの、国語力と教養を高めるワークブックです。日本語の文法や使い方、作文などが載っています。(376.1/マ)



『食品添加物用語の基礎知識 第3版』
小薮浩二郎監修
600種類の食品添加物の危険度が分かります。必要なことが端的に書かれていて、見やすく、勉強になります。(498.51/コ)

☆「地球温暖化」関係の図書入りました☆

- 『地球温暖化&エネルギー問題総合統計 2021年版』
三冬社編集制作部編集・制作(451.85/サ/2021)
- 『並行世界は温暖化しない』海野武夫著(519/ウ)
- 『マンガでわかる脱炭素』サイドランチマンガ(519/サ)
- 『地球温暖化』田中優著(519/タ)
- 『「グローバル・サンシャイン計画」で防ぐ劇症型地球温暖化』本田幸雄著(543.8/ホ)
- 『SDGs時代の食・環境問題入門』吉積巳貴ほか著(611.3/Y94)



書名の前に●がついている本は分館に置いています。(●がない本は本館に置いています。)